

城南家保ニュース Vol.26-7

熊本県城南家畜保健衛生所

〒868-0042 人吉市蟹作町一本杉 1237-1

TEL 0966-22-3814 FAX 22-3617

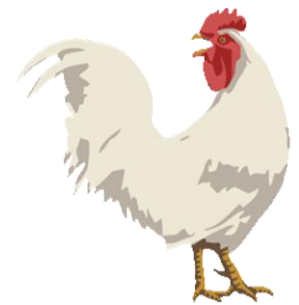
E-mail jounankaho@pref.kumamoto.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/site/1018/>



熊本県で発生した高病原性鳥インフルエンザ最終報告書の公表！

平成 26 年 10 月 15 日に「平成 26 年 4 月に発生した高病原性鳥インフルエンザに係る疫学調査報告書」が農水省の HP にて公表されました。この報告書は、国が設置した疫学調査チームを中心に作成されており、報告書ではウイルス侵入ルート等の可能性を絞り込むとともに、今後の発生予防対策について提言しています。家畜保健衛生所では今回の調査結果も参考にしながら高病原性鳥インフルエンザ発生予防啓発に努めているところです。



★内容及び概要は以下のとおり★

- 1 平成 26 年 4 月に発生した高病原性鳥インフルエンザの概要
- 2 分離されたウイルスの特徴
 - ・韓国で続発しているウイルスと遺伝的に近縁であった。
 - ・あひるには感染性が高いが病原性は低い。一方、鶏には感染性が低いが感染した場合は致死的である。
- 3 我が国への侵入経路・侵入時期
 - ・人、物を直接介した侵入を示唆する事実は認められなかった。
 - ・韓国からカモ類等の野鳥がウイルスを持ち込んだ可能性は否定できない。
- 4 農場への侵入経路
 - ・野鳥、ネズミなどの野生動物が鶏舎内にウイルスを持ち込んだ可能性は否定できない。
- 5 提言
 - ・本事例では周辺農場にまん延がみられず、早期発見・早期通報の重要性が示唆された。
 - ・防鳥ネットの修繕などの鶏舎内への侵入経路の遮断の必要性が示された。
 - ・10 月から 5 月まで発生予防対策の一層の強化。
 - ・今後とも周辺国の発生情報などを注視し、常に警戒を怠らないことが重要。

※報告書 URL

http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/pdf/2014_hpai_rep_full_5.pdf

動物フェスタ2014開催！！

熊本県獣医師会人吉球磨支部主催の動物フェスタ2014が人吉市クラフトパークで開催されました。動物慰霊祭のあと、犬猫のオーナー探し、高病原性鳥インフルエンザや口蹄疫などの家畜伝染病のポスター展示、乗馬体験や牛乳の無料配布など盛りだくさんの内容でした。また、今年はくまモンも登場し、O×クイズやくまモン体操はこどもたちにも大盛況でした。

熊本県は9月を熊本県動物愛護月間と定めており、動物の愛護と適正な飼養についての関心と理解を深めることを目的として、毎年各地でイベントを開催しています。



近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫(A型)	ロシア	9月11日	牛	A型
	中国	9月15日	牛	A型
高病原性 鳥インフルエンザ	ベトナム	9月13日、14日	家きん	H5N6
	韓国	9月24日	あひる	H5N8

編集後記

朝夕がぐんと冷えてきて秋の訪れを感じるようになるとともに、家畜の疾病が増加する冬が近づいてきている今日この頃。牛では下痢や呼吸器疾病等の増加がみられ、豚ではPED、鶏では鳥インフルエンザへの警戒が高まります。

農家巡回をさせていただいていると、今年の夏は猛暑が少なく生産成績が良かったという声を多く聞きました。今年の冬に疾病の発生などにより成績を下げてしまわないように、飼養管理の再確認等の冬支度をお願いします。(K. F)